

# APETNA

Asia Pacific Enterostomal Therapy Nursing Association 9<sup>th</sup>

# 2021

7/3-5

# JWOCM

第30回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

Integrating Science and Art  
For **Next Generation** WOC Management

次世代WOCマネジメントを体感する:

サイエンスとアートの融合

Congress President

**真田 弘美**

PhD, RN, WOCN, FAAN

**東京大学**

大学院医学系研究科 健康科学看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野 教授  
グローバルナースングリサーチセンター センター長

<http://site2.convention.co.jp/jwocm-apedna2021>

**京王プラザホテル | 新宿, 東京**

Secretary General: Global Nursing Research Center, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo 7-3-1, Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-0033, Japan

Congress Secretariat: Japan Convention Services, Inc.

Daido Seimei Kasumigaseki Bldg. 14F-2, Kasumigaseki, Chiyoda-ku, Tokyo, 100-0013, Japan

Tel: +81-3-3508-1214 Fax: +81-3-3508-1302 E-mail: [jwocm-apedna2021@convention.co.jp](mailto:jwocm-apedna2021@convention.co.jp)

# メッセージ



第30回日本創傷・オストミー・失禁管理学会／  
9th Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference

学術集会長 真田 弘美

東京大学大学院医学系研究科グローバルナースングリサーチセンター  
センター長

この度、2021年7月3日(土)～5日(月)に第30回日本創傷・オストミー・失禁管理学会および9th Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference (APETNA)を京王プラザホテル(東京都新宿区)にて開催させていただくこととなりました。1981年(昭和56年)に本学会の前身である日本ET協会が設立され、1991年(平成3年)に第1回日本ET協会学習会が開催されました。そして元号が変わり、2021年(令和3年)に30周年を迎えます。この記念大会と同時に開催されるAPETNAは、アジア太平洋地域の創傷・オストミー・失禁管理領域の学問の発展と臨床実践の質向上を目指して隔年で開催される歴史ある国際学会です。アジア太平洋地域はもとより、米国や欧州各国から臨床家や研究者が参集する、グローバルな学会で、30周年記念大会と同時に開催できますことを、嬉しく思うとともに、身の引き締まる思いです。

今回の学会のテーマは、「次世代WOCマネジメントを体感する：サイエンスとアートの融合-Integrating Science and Art for Next-Generation WOC Management」といたしました。このテーマにふさわしい、次世代のWOCマネジメントを体感できる国際シンポジウム(通訳あり)や、最先端のテクノロジーを自身が活用するためのワークショップを準備いたします。30周年記念講演会では我々の領域のレジェンドであるBarbara Braden先生(Creighton University名誉学部長)と宮地良樹先生(京都大学名誉教授)を招聘し、先駆者からみたWOC領域の未来を語っていただきます。また、特別講演として、ウンドヒーリングの世界的大家であるGregory Schultz先生(フロリダ大学教授)、自身がオストメイトで、その療養体験を「すままんが」や「がんまんが～私たちは大病している～」で描いた内田春菊さん(漫画家)にご登壇いただきます。さらに、当日のサプライズで、誰もがご存知のスーパースターに参加者より熱いメッセージをいただきます。また、各種イベントや運営においてテクノロジーの進歩をふんだんに取り入れた学術集会を目指します。

WOC領域が各国で目覚ましく発展する中、アジア太平洋地域からグローバルな視点でスタンダードなケアを発信していくことの重要性は高まるばかりです。ケアイノベーションを生み出す学術研究と、専門的なケア技術とが融合することで次世代のケア技術が創生されます。日本の地で開催される本学会で、各国の専門家が一堂に会し、新しいケア技術の標準化を世界へ発信することを願ってやみません。

## ●●●メッセージ（案）

President 田中 秀子

Japanese Society of Wound, Ostomy, and  
Continence Management

1991年に本学術集会の前身である第1回日本ET協会学習会が開催されてから30回目にあたる第30回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会が、アジア太平洋地域での国際学会であるAsia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference (APETNA) と同時開催されることを大変嬉しく思っております。



## ●●●各種、締め切り

演題登録と事前参加登録の開始は2020年11月を予定しております。詳細につきましては、下記の学会ウェブサイトをご覧ください。

<http://site2.convention.co.jp/jwocm-apedna2021>

・演題募集期間

2020年11月6日(金)～2021年2月5日(金)

・事前登録期間

2020年11月6日(金)～2021年5月29日(金)

## ●●●演題募集

日本創傷・オストミー・失禁管理学会は、主題演題(日本語・英語)、一般演題(日本語・英語)、ePoster(英語のみ)にご応募いただけます。また、ePosterのうち、優れた20演題について、Award選考のため発表の機会があります。奮ってご応募ください。



## ●●● 30周年記念講演・特別講演



**Barbara Braden**  
RN, PhD, FAAN  
United States



**Yoshiki Miyachi**  
MD, PhD  
Japan



Basic Wound Healing  
Science  
**Gregory Schultz**  
PhD  
United States



漫画家  
**内田 春菊 氏**

## ●●● 30周年記念祝賀会

日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会は2021年で30周年を迎えることとなります。これを記念し、「30周年記念祝賀会」を実施することにいたしました。

先着順で参加者を募る予定であります。

詳細につきましては学術集会ウェブサイトにて公開してまいりますので、下記をご確認ください。

<https://site2.convention.co.jp/jwocm-apatna2021/event/>

## ●●● ソーシャルイベント

# ●●●プログラムアウトライン

(2020年1月現在)

	2021年 7月2日(金) 前日	2021年 7月3日(土) 1日目	2021年 7月4日(日) 2日目	2021年 7月5日(月) 3日目
午前		Opening Ceremony 会長講演 特別講演	シンポジウム 教育講演 ポスター発表 ワークショップ	シンポジウム ワークショップ 教育講演
午後	参加登録 企業展示	シンポジウム 企業共催セミナー ポスター発表	企業共催セミナー 特別講演 30周年記念講演 ワークショップ	企業共催セミナー 特別講演 シンポジウム アジアセッション ワークショップ Closing Ceremony
社交行事	Welcome Reception	30th Anniversary Dinner *Invited only	Gala Dinner	

## 最高の科学者に聞く—一次世代シンポジウム

- ・スキンケアマネジメントの最先端エビデンス  
(基調講演: Keryln Carville, Curtin University, Australia)
- ・リンパ浮腫患者のアウトカム改善のための最新テクノロジー  
(基調講演: Christine Moffatt, Nottingham Trent University, UK)
- ・創傷管理はこう進化する! デバイスを駆使したウoundマネジメント  
(基調講演: Barbara Bates-Jensen, University of California Los Angeles, US)
- ・高齢者のためのアドバンスドコンチネンスケア  
(基調講演: Diane Newman, University of Pennsylvania, US)
- ・次世代ストーリーケアマネジメント  
(基調講演: Pojui Yu, Fu Jen Catholic University Hospital, Taiwan)
- ・バイオフィルムのトータルマネジメント  
(基調講演: 仲上豪二郎、日本)

## 最高のエキスパートに聞く—教育講演

- ・WOC領域のBest Care: アジア太平洋地域からのメッセージ
- ・日本式看護を世界に: 超高齢社会への挑戦
- ・マインドフルネスを看護で問う

## 見て、触って、感じて—最先端テクノロジーワークショップ

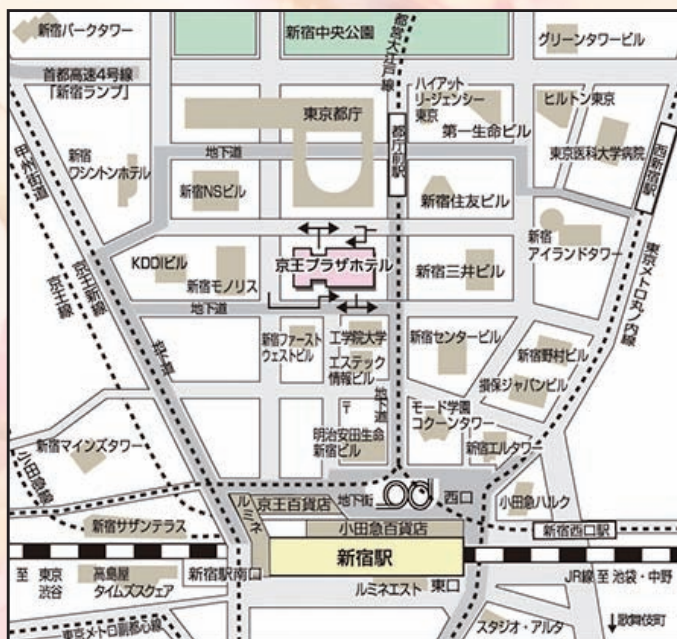
- ・新たな体圧分散コンセプト: スモールシフト
- ・ロボティクス技術による理想的体圧分散ケア
- ・パッドによるIAD予防は可能か: バイオ×ケミストリーによる新たな戦略
- ・最先端モダリティによるリンパ浮腫アセスメント
- ・糖尿病足潰瘍予防のためのリモートモニタリング
- ・ポイントオブケアバイオフィルム可視化技術
- ・イノベティブバイブレーションセラピー
- ・各種アセスメントスケールの見方・付け方総復習

他、日本創傷・オストミー・失禁管理学会理事会企画、教育講演(日・英)、主題演題(「私はこんな症例を経験した」など)、一般演題、ポスターセッション(e-poster発表・英のみ)

## ●●●参加登録

	事前参加登録	当日登録
外国人および非会員	¥ 30,000	¥ 60,000
会 員	¥ 30,000	¥ 50,000
同 伴 者	¥ 10,000	¥ 10,000

## ●●●会場・交通案内



### 京王プラザホテル

〒160-8330  
 東京都新宿区西新宿2-2-1  
 TEL : 03-3344-0111 (代)  
<http://keioplaza.co.jp/access>